



# 野中清水



仙北市立神代中学校 学校報

No.61 令和4年12月15日(木)

## 毎日カップ体力づくり コンテスト表彰式行われる

10日(土)午後1時から、毎日カップ体力づくりコンテストの表彰式が東京毎日新聞本社で行われました。コロナ禍のため、参加人数を制限しての開催となり、本校はオンラインでの参加となり、代表で私が参加しました。

主催者の挨拶の後、最高賞の文部科学大臣賞から順に学校名が読み上げられ、優良賞を受賞した本校も、「優良賞 仙北市立神代中学校」と紹介されました。

受賞式終了後には記念講演が行われ、冬季北京オリンピックスピードスケート金メダリスト小平奈緒さんが講師を務めました。

小平さんは、「多くの挫折を経験したけど、最後までやり切ることができた。その要因の第一はやっぱりスケートが好きだったからです。人から言われるから練習するのではなく、最後は自分の意志だから続けることができた。後悔は何もないです。」と話されました。このことは当たり前前のことのように、なかなか難しく、意外と人から言われて続けている人は多いのではないのでしょうか。

また、「私が私として誇り高く生きていく」「スケートをやる目的は、唯一無二の自己表現だから」とも話し、彼女の強さの源にふれることができたように感じました。

小平さんのような意識になることはそう簡単ではありませんが、彼女の言葉を理解し、自分の生活の中に少しでも生かしていくことができたなら素敵だと思います。

「私が私として誇り高く生きていく」

「スケートをする目的は、唯一無二の自己表現」

## 給食もあとわずか 3年生

これまで毎日の昼食として提供されてきた給食を食べる日が3年生はあとわずかとなりました。この時期、毎年恒例ではありますが、3年

生にスペシャル給食が提供されました。写真はメニューの一部です。



さて、3年生は卒業後それぞれの進路へと進むこととなります。これまでは昼食として、給食が準備されてきましたが、卒業後の昼食は弁当などそれぞれが準備することとなります。自分で作るにしても、あるいは、誰かに作ってもらうにしても、食べられることに感謝していきたいものです。

## 不審者対応訓練実施

今年度2回目の避難訓練として、不審者対応に関する訓練を行いました。当日は、仙北警察署員の方



に不審者役をお願いし、職員が不審者とどう対応していくのか、緊急電話のかけ方等を確認しました。また、署員の方から生徒に向けて、いざという時の心構え等をご指導いただきました。まずは未然防止として、暗がり・人通りの少ない場所を避ける、物音が聞こえるようにイヤホンなどしない等を心がけていきたいものです。ちなみに、不審者役の仙北警察署員を職員は制圧することはできませんでした。